

2021年10月18日

「交通広告グランプリ 2021」各賞が決定！ グランプリは株式会社クレディセゾン 『「落としたコイン・男性」篇 「落としたコイン・女性」篇』



「落としたコイン・男性」篇



「落としたコイン・女性」篇

車両デジタルメディア部門の作品が初めてグランプリに輝きました！こちらから動画でご覧いただけます。

<http://awards.jeki.co.jp/awards/grandprix/>

「交通広告グランプリ 2021」（主催：(株)ジェイアール東日本企画、協賛：東日本旅客鉄道(株)、JR 東日本メディア(株)、後援：(公社)日本鉄道広告協会）の受賞作品が決定し、本日（10月18日）ホテルメトロポリタン池袋にて贈賞式がおこなわれました。最高賞であるグランプリは、株式会社クレディセゾン『「落としたコイン・男性」篇 「落としたコイン・女性」篇』が受賞いたしました。

各部門の最優秀部門賞、JR 東日本賞は下記 7 作品が受賞しました。

- ・車両デジタルメディア部門は花王株式会社の『ハミング涼感テクノロジー「宣言篇」』
- ・駅デジタルメディア部門は株式会社 一蘭の『一蘭とんこつ 新登場』
- ・車両メディア部門は大塚製薬株式会社の『カロリーメイト「考える液体」』
- ・駅メディア部門は日本テレビ放送網株式会社の『応援したいから、応援にいかない。』
- ・駅サインボード部門は株式会社 明治の『明治 R-1 受験生応援広告』
- ・企画・プロモーション部門は株式会社 SmartHR の「ハンコを押すために出社した。キャンペーン」
- ・JR 東日本賞は花王株式会社の『キュキュット「お弁当の卒業」』

【受賞作品数】 計 38 点

※グランプリ 1 点、各部門より最優秀部門賞 1 点、優秀作品賞 5 点および、JR 東日本賞 1 点の計 38 作品を選出します。

部門	最優秀部門賞	優秀作品賞	対象ユニット
車両デジタルメディア部門	1	5	トレインチャンネル、まど上チャンネル 等
駅デジタルメディア部門	1	5	J・AD ビジョン、大型デジタルサイネージ、NewDays ビジョン 等
車両メディア部門	1	5	中ぶり、まど上、ドア横新 B、ステッカー 等のポスター類
駅メディア部門	1	5	駅ポスター、SP メディア
駅サインボード部門	1	5	駅サインボード
企画・プロモーション部門	1	5	複数の交通広告を横断した展開、交通広告の特性を活かした展開等

【審査作品数】 計 1,554 点

交通広告グランプリ2021受賞作品リスト

部門	賞	作品名	広告主名
グランプリ		「落としたコイン・男性」篇 「落としたコイン・女性」篇	株式会社クレディセゾン
車両デジタルメディア部門	最優秀部門賞	ハミング涼感テクノロジー「宣言篇」	花王株式会社
	優秀作品賞	スカパー！プロ野球 みんなで始球式篇	スカパーJSAT株式会社
		「これって私だけ？」プロモーション	朝日放送テレビ株式会社
		「_ with Motion & Control Running」篇	日本精工株式会社
		ポカリ、のまなきや。	大塚製薬株式会社
		ace. ガジェットブル #前持ちリュック	エース株式会社
駅デジタルメディア部門	最優秀部門賞	一蘭とんこつ 新登場	株式会社 一蘭
	優秀作品賞	カレーにしませんか。篇	青森県
		TVアニメ『呪術廻戦』キャラクタームービー（虎杖悠仁／伏黒 恵／釘崎野薔薇／五条 悟）	東宝株式会社
		バックオフィスの本音	株式会社マネーフォワード
		「素肌の解放が、わたしを変える。」松島花編	株式会社ウェーブコーポレーション
		がんばろう、旅を夢見て。	ベックストラベルジャパン株式会社
車両メディア部門	最優秀部門賞	カロリーメイト「考える液体」	大塚製薬株式会社
	優秀作品賞	途上国の女の子への支援「私の娘は」シリーズ	公益財団法人ブラン・インターナショナル・ジャパン
		ざんねんないきもの事典	株式会社高橋書店
		メルカリ数字広告	株式会社メルカリ
		ロボットスマートプラン+ 3ヶ月無料キャンペーン	アイロボットジャパン合同会社
		夢を買う	株式会社ローソン
駅メディア部門	最優秀部門賞	応援したいから、応援にいかない。	日本テレビ放送網株式会社
	優秀作品賞	「行くぜ、東北。」ナチュラルに、いこう。冬	東日本旅客鉄道株式会社
		ポカリスエット「渴きを力に変えてゆく。」	大塚製薬株式会社
		M-1 グランプリ2020プロモーション	朝日放送テレビ株式会社
		フジテレビ「イチケイのカラス」 離れると見える“錯覚”広告	株式会社 フジテレビジョン
		受験生応援メッセージ広告	学校法人駿河台学園 駿台予備学校
駅サインボード部門	最優秀部門賞	明治R-1 受験生応援広告	株式会社 明治
	優秀作品賞	わたしは、私。2021 レシートは、希望のリストになった。	株式会社そごう・西武
		イモよ、集え！	株式会社 横浜岡田屋
		ユースキン製薬は、川崎発。	ユースキン製薬株式会社
		シーズンビジュアル2020夏 『右手に知恵を。左手に歌を。』	株式会社ルミネ
		GO! APE	株式会社 ノーウェア
企画・プロモーション部門	最優秀部門賞	ハンコを押すために出社した。キャンペーン	株式会社SmartHR
	優秀作品賞	NiziUデビューシングル『Step and a step』PR 新宿スーパーラッピング	株式会社ソニー・ミュージックレーベルズ
		一風堂SHIROMARU-BASE 駅ロッカー広告	株式会社力の源ホールディングス
		「カワスイ 川崎水族館」グランドオープン	株式会社アクア・ライブ・インベストメント
		nishikawa Dream Train	西川株式会社
		日本ナンバー	株式会社カーベル
J R東日本賞		キュキュット「お弁当の卒業」	花王株式会社

【弊社コーポレートサイトでの受賞作品紹介】

弊社コーポレートサイト内の特設サイトにて、受賞作品の紹介をおこなっております。ぜひご覧ください。

〈TAA2021 特別企画〉贈賞式動画&VR 展示会、近日公開！

贈賞式の様子をご覧いただける映像ならびに、展示会の様子を WEB 上で再現した VR 展示会を、11 月上旬に交通広告グランプリ特設サイトにて公開します！みなさま、是非ご覧ください。

「交通広告グランプリ2021」特設サイト ⇒ <http://awards.jeki.co.jp/>

◆ 「交通広告グランプリ 2021」概要 ◆

主催 : 株式会社ジェイアール東日本企画
協賛 : 東日本旅客鉄道株式会社、JR 東日本メディア株式会社
後援 : 公益社団法人日本鉄道広告協会

【応募対象】

2020年4月1日から2021年3月31日までに、(株)ジェイアール東日本企画が販売・管理を行っている駅および車両(「JR 東日本」「つくばエクスプレス」「りんかい線」「ゆりかもめ」「JR 貨物」および「しの鉄道」)に掲出された全ての交通広告作品

【応募部門】

- (1) 車両デジタルメディア部門
- (2) 駅デジタルメディア部門
- (3) 車両メディア部門
- (4) 駅メディア部門
- (5) 駅サインボード部門
- (6) 企画・プロモーション部門

【応募資格】

上記【応募対象】にご出稿いただいた広告主・広告会社・制作会社および制作者の方
(自薦・他薦いずれも可)

【審査日】

2021年5月17日(月)～2021年5月31日(月)

【審査員】

審査員長	仲畑 貴志	様	コピーライター、クリエイティブディレクター
審査員	川口 清勝	様	アートディレクター
〃	十文字 美信	様	写真家
〃	副田 高行	様	アートディレクター
〃	田中 里沙	様	事業構想大学院大学学長／宣伝会議取締役
〃	原野 守弘	様	クリエイティブディレクター
〃	照井 晶博	様	コピーライター
〃	表 輝幸	様	東日本旅客鉄道株式会社(常務執行役員 事業創造本部 副本部長)

お問合せ先

(株)ジェイアール東日本企画 交通媒体本部内「交通広告グランプリ」事務局

Mail : taa@jeki.co.jp TEL : 03-5447-7885

◆ 歴代のグランプリ受賞作品 ◆

- 2006年 森永乳業株式会社『Lipton 2005 summer』
- 2007年 ソフトバンクモバイル株式会社『PANTONE ケータイ』
- 2008年 株式会社日本放送出版協会『NHKテキスト「きょうの料理」放送 50 年キャンペーン』
- 2009年 株式会社ショウゲート『私がクマにキレた理由』
- 2010年 株式会社白夜書房『内田裕也 俺は最低な奴さ』
- 2011年 福井市『一乗谷 DISCOVERY PROJECT』
- 2012年 株式会社ビームス『ビームス 35 周年「恋をしましょう」クリスマスキャンペーン』
- 2013年 大塚製薬株式会社『とどけ、熱量。』
- 2014年 株式会社日本経済新聞社『日経電子版 やわらか経済NEWS』
- 2015年 公益財団法人ユニジャパン『第 27 回 東京国際映画祭』
- 2016年 グラクソ・スミスクライン株式会社『ワキの多汗症』
- 2017年 株式会社ポーラ『Pola Dots Train』
- 2018年 薩摩酒造株式会社『白波 この地球の日々たちへ。』
- 2019年 凸版印刷株式会社『IMAGINE 2020 Printed By TOPPAN「2020 年夏、42.195km。」』
- 2020年 アディダス ジャパン株式会社「速さは、ひとつじゃない。」

2021年 株式会社クレディセゾン

『「落としたコイン・男性」篇 「落としたコイン・女性」篇』

◆ 「交通広告グランプリ」 の経緯 ◆

「交通広告グランプリ」の原点は、1956年（昭和31年）から開催された「秀作車内ポスター展」まで遡ります。同展は東京近郊の国鉄・私鉄・都電に掲出された車内ポスターの中から選ばれた優秀作品が一堂に会する、当時としては大規模な広告展示会でした。「国鉄広告展」、新幹線の車内や駅を対象とした「新幹線広告展」が相次いでスタート。それらを段階的に統合する形で、1989年（平成元年）に（株）ジェイアール東日本企画主催による「JR東日本ポスターグランプリ」が誕生しました。2006年（平成18年）にJR東日本の他、つくばエクスプレス、りんかい線、ゆりかもめ、JR貨物、しなの鉄道に掲出された作品も審査対象として、「交通広告グランプリ」に名称を変更しました。2010年（平成22年）にはデジタルメディア部門を新設し、30回目を向かえる2018年（平成30年）に拡大するデジタルメディアを車両デジタルメディア部門、駅デジタルメディア部門として全6部門としました。